

—学校教育目標—

豊かな心をもち

自ら学ぶたくましい子

- (1) よく考えねばり強く学ぶ子
- (2) 心豊かで思いやりのある子
- (3) すすんで体をきたえる元気な子

学校便り

第 3 7 号

仲井真っ子

H31年1月23日(水)

那覇市立

仲井真小学校

発行責任者

校長 宮里 寧

TEL 917-3330

音読・音楽朝会！2年生の舞台発表！！



本日23日(水)に体育館で、「音読・音楽朝会」がありました。本校では、何としても、せめて音読がすすらできる力を、できるだけ早く子どもにつけてやらなければならないということで音読を全体朝会で取り入れています。なぜなら、すべての教科の学習が文章を読む活動を基礎にしているからです。文章をなめらかに音読できるようにすることは、すべての学習の基礎を確かにすることになります。音読の指導の際に、先生方は次の7つのポイントを子どもたちに伝えています。

- ① まず姿勢をよくしよう。胸を張ろう。 ② 背筋を伸ばして十分に息を吸い込む。
- ③ 大きく口を開いて読む。きれいな発音は口形によって生まれる。
- ④ 常よりは大きな声を出して読む。 ⑤ 明瞭に発音しながら、ゆっくり読む。
- ⑥ 間の取り方を工夫する。「」「」の前と後、段落、詩における「連」の間、など、それぞれに間の取り方が微妙に異なる。
- ⑦ 会話部分は、そこにこめられた心情をよく吟味して読もう。
ただし、声色を使うのはよくない。読みが下品になる。
- ⑧ 一般に、会話の部分はやや大きく、地の文の部分はやや小さい声で読むようにする。

こうして書き出してみると大変だなと思うかもしれませんが。しかし、いざやってみるとさほどの苦勞ではないのです。

今日は、2年生が普段の国語教室で繰り返し練習してきた成果を披露してくれました。まず、「早口ことば」、「春の七草」「秋の七草」、そして、「みみずのたいそう」の詩を音読しました。最後に、2年生から「私たちに負けないぐら大きな声で歌ってください」のかけ声で「干支はメリーゴーランド」を全員合唱しました。

早口ことばのうた おやめしつかり しつかりおかい くちりるじゅうぶん しめらせて あたまをひやして しやべるんだ 生来 生来 生来 おへそをうたが なんでもない おへそをうたが いれるのさ はっぱたよく ちみほくし あおぞらめつて しやべるんだ 交響曲 交響曲 交響曲 だれなのての さいての おなかだよ ためですよ ひとりてのよ まじへま ふたりてのよ まじへま おなかだよ ためですよ ひとりてのよ まじへま ふたりてのよ まじへま 消防車 消防車 消防車 消防車 消防車 消防車	春の七草 せり、なすな、 ごきよう、はこべら、 ほとけのぞ、 すずな、すずしろ、 これぞ七草	秋の七草 はぎ、あさがお、 くず、おみなえし、 ふじばかま、 おばな、なでしこ、 これぞ七草	みみずのたいそう つちのなかから とびだして みみずのたいそう びんびこびん ちみほくし あつてのびて そらげんきよく びんびこびん あさのくさ いはいすて みみずのたいそう びんびこびん はりきり はじけて はねすて ちきゅうのそとへ びんびこ びん
---	--	--	--

